

経営戦略の全体構成(案)へのご意見と対応について

整理番号	項目	ご意見	対応
1	3 事業環境の変化	3(1) ①人手不足・情報化時代へ ②インフレ時代へ ③自然災害・事故の多発化・激甚化	いただいたご意見を踏まえ「3 事業環境の変化」を記載しました。
2	3 事業環境の変化	3については「予測」を入れて「事業環境の変化・予測」とし、次のような構成にしたらどうでしょうか。 ⇒(1)自然災害の多発・激甚化 ①集中豪雨 ②地震・津波 ③噴火 ※②に含めてもよい(地震・津波等として) (2)経済環境 ①人手不足 ②物価の高騰 ③工事費・委託費の高騰 (3)事業規模・内容 ①処理区域内人口 ②有収水量 ③下水道使用料収入 ④下水道施設 ⑤経営体制 ※または組織体制(末尾の3. その他(1)も参照)	いただいたご意見を踏まえ「3 事業環境の変化」を記載しました。
3	4 課題の整理	4, (1)下水道施設の老朽化対策と脆弱性解消 (2)財政悪化 (3)官民実施体制の危機?	いただいたご意見を踏まえ「4 課題の整理」を記載しました。
4	5 経営の基本方針	5, 経営の基本方針 (1) 老朽・脆弱施設の早期改築更新・統合、新たなニーズへの対応 新たなニーズ: 温暖化対策・省創エネ、資源・用地活用、DX (2) 大改築時代への財政改革 (3) 大改築時代の官民体制づくり 先送りせず計画・執行できる市の体制づくり 調達改革・大規模施設計画・発注 応募・落札してもらえる企業の確保・十分な価格提示	いただいたご意見を踏まえ「5 経営の基本方針」を修正しました。
5	2 経営戦略2021の 取組状況・評価	下水道終末処理場の一元化について大きな進展があったと思いますが、この案ではどこにどのように記述されるか不明です。	経営戦略(概案)5ページ「⑤持続型下水道幹線再整備事業」に記載しました。

整理番号	項目	ご意見	対応
6	2 経営戦略2021の 取組状況・評価	「その他の取組(デジタル化・資産活用等)」には、空地や焼却灰・再生水等の利活用の研究・検討も加えてほしいと思います。	経営戦略(概要)7ページ「(4)その他の取組(デジタル化・資産活用等)」に、検討を行った内容を記載しました。
7	4 課題の整理 6 主な取組	4や6には、下水道終末処理場やポンプ場における長期停電対策(電力自給を含む)、下水道終末処理場で不可避免的に発生する硫酸ガスの問題、送風機の故障対策は含まれているでしょうか。	下水道終末処理場やポンプ場における長期停電対策(電力自給を含む)や送風機の故障対応について、課題の整理として経営戦略(概要)19ページ及び20ページにある「下水道終末処理場・ポンプ場」に、主な取組として「6主な取組」に記載しました。 なお、下水道終末処理場で不可避免的に発生する硫酸ガスの問題や送風機の故障防止については、通常の維持管理で対応しているため項目を設けての記載はしていません。
8	6 主な取組	「最適化・平準化・広域化」は経営戦略2021のp41にある項目ですが、見出しただと最適化・平準化が何を対象としているか伝わらないので、2026では経営方針の最適化や投資額の平準化と事業・情報収集の広域化は分けて記述してほしいと感じます。例えば2では広域化について触れ、最適化・平準化は5に回して次のように項目に入れる等。 ⇒(1)最適化のための予防保全型経営への転換 ※予防保全に「型経営」を付加する ⇒(4)投資額の平準化 または(3)に含めて ⇒(3)経営健全化・投資額の平準化	「2 経営戦略2021の取組状況・評価」の項目では、経営戦略2021の名称を引用し経営戦略(概要)7おエージでは、「最適化・平準化・広域化」と記載しましたが、「6 主な取組」では、「事業費の平準化」や「汚水処理事業の広域化」など、対象がわかるよう内容を記載しました。
9	6 主な取組	6の(3)経営健全化に向けた取組の③(その他)には、次の項目の調査・研究も加えてほしいと思います。 土地・建物を活用した太陽光発電・風力発電 熱交換器による下水熱の回収利用(オフィスビルや地域の冷暖房等) 再生水を活用した養殖事業・小電力発電 汚泥の炭化燃料化(石炭等の化石燃料に替えてセメント工場・製紙工場・発電所等で利用) 汚泥タンクから出る消化ガスの活用(発電・焼却炉用助燃材等による電力使用量の削減)	いただいたご意見を踏まえ、経営戦略(概要)41ページ「①地球温暖化対策」に記載しました。
10	全体	(1)見出し等に使われている次の言葉の使い分けがどのようになされているか気になります。(2021を含む) 取組、進捗 事業、経営、運営(審議会名) 組織、体制、組織体制 ※経営戦略だから経営体制ではないかという気もします。 (2)表記・送り仮名についても同様です。 取組、取り組み	文言については今後、全体を通して整理・統一を図ってまいります。